

業 務 仕 様 書

1 業務名称

令和7年度における大阪急性期・総合医療センターの大動脈内バルーンポンプ装置の保守
点検業務委託

2 履行場所

大阪市住吉区万代東三丁目1番56号

大阪急性期・総合医療センター 設置場所：臨床工学室

3 履行期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

4 対象機種 大動脈バルーンポンプ装置 4台

マッケ・ジャパン社製 IABP CS300

・令和24年2月導入 2台

・令和26年11月導入 2台

5 保守業務内容

(1) 定期点検

- ①受注者は、契約期間中に、発注者の設置場所へ受注者の技術員を派遣して、履行期間中に2回の定期点検を実施するものとする。ただし、定期点検の実施日については、発注者受注者協議の上、決定するものとする。
- ②業務施行において機器及び付属品に異常が認められた場合は、発注者に事前に了解を得た上で取替又は修理を行うものとする。
- ③保守作業実施後は、作業報告書を発注者に提出し、検査を受ける事。

(2) 緊急修理

- ①機器の故障時は、電話で故障状況を確認し、応急的な対応の方法等に関して発注者と打ち合わせを行うとともに速やかに受注者の技術員を派遣し、必要な修理保守作業を実施する。

- ②受注者が行う前項の作業内容の中で定期点検に準じた部分については、発注者の了解を得て当該期間の定期保守を兼ねる事が出来るものとする。
- ③修理の対応時間は平日午前9時00分から午後5時30分とし、これに限らず24時間電話等の連絡が可能である事。

(3) その他

機器の保守管理部品については、製造終了後5年間は供給を保証すること。

以下の場合には本契約の範囲外とする。

- ①火災、地震、風水害、その他天災地変による障害
- ②受注者の同意を得ない修理又は改造
- ③発注者による故意または重大な過失による障害
- ④電気、給排水等の供給設備に起因する障害
- ⑤その他発注者と協議の上、受注者の責に帰さない原因と認められる障害

6 費用負担

(1) 発注者の負担

- ①記録紙、動脈圧トランスデューサー、患者ケーブル、リード、ケーブル類、ドップラー用電池など。
- ②天災、火災、風水害等で、発注者及び受注者のいずれの責にも期すことのできない原因による機器の故障の修理費用。
- ③発注者の依頼による機器の改造、及び、追加機能に要する費用。
- ④発注者の依頼による機器の移転に要する費用。
- ⑤発注者による機器の操作上の誤り、薬事法で定める製造販売業者の定めた設置基準以外の環境下での機器の使用、その他発注者の故意または過失に起因する故障の修理費用。
- ⑥受注者の取扱品以外の部品、付属品、消耗品を発注者が使用したことに起因する故障の修理費用。
- ⑦受注者の承認なしに、受注者の技術員以外の技術員によって行われた点検、修理、又は改造作業に起因する故障の修理費用。

(2) 受注者の負担

- ①定期点検及び緊急修理に伴う交換部品および修理作業費用。なお交換された旧部品の所有権は乙に帰属するものとする。

②定期点検及び緊急修理時に代替品が必要な場合の代替品にかかる費用。

7 その他

(1)有償対応が必要な事案に対しては、その都度協議とする。

(2)各機器のリモートメンテナンスは禁止とする。ただし、発注者の情報企画室と協議し、許可を得た場合はこの限りではない。

(3)その他業務仕様書にない事項に関しては、別途協議するものとする。